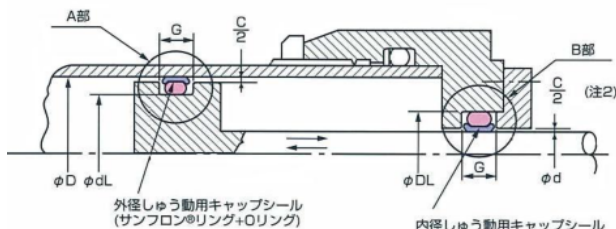
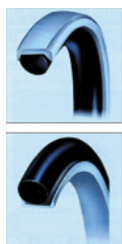


キャップシール



キャップシールとはサンフロン(R)製リングとゴム製Oリングを組合せたシールで、往復運動、回転動用としてOリングだけで使用する場合より、長寿命低摩擦の優れた特性を發揮します。

特徴

寿命が長くなります。

スティック・スリップをほとんど起こしません。

しゅう動抵抗を小さくできます。

始動抵抗としゅう動抵抗がほぼ同じです。

従来のOリング溝寸法のまま使用できます。

高圧(往復運動: 20.6MPa (210kgf/cm²)、回転運動: 4.9MPa (50kgf/cm²) までバックアップリングなしで使用できます。

工業用作動油 タービン油 ギヤー油	往復運動用 ら旋動用	S4161	1115-70
	回転動用	S4151	ニトリルゴム
	一般用 (低圧・低しゅう速)	S4101	
ガソリン・マシン油 スピンドル油 絶縁油	往復運動用 ら旋動用	S4161	1129-70
	回転動用	S4151	ニトリルゴム
	一般用 (低圧・低しゅう速)	S4101	
りん酸エステル系油 ケトン類、エーテル エステル類、有機酸類 アミン化合物 上記以外の流体	往復運動用 ら旋動用	S4161	1320-75
	回転動用	S4151	ふっ素ゴム
	一般用 (低圧・低しゅう速)	S4101	

JIS B 2401 - P用キャップシールと溝寸法表
WP (旧JIS1516 - P) 用キャップシールと溝寸法表
回転動用キャップシールと溝寸法
キャップOリングの寸法と溝寸法

[PDFファイルを参照ください。](#)

キャップリング

キャップリングとは下図のようにゴムの内径面に三日月状サンフロン^(R)リングを一体成形したもので、サンフロン(R)の低摩擦特性とゴムの弾力性を機能的に活用したシールです。

特 徴

回転用キャップシールと同様に摩擦抵抗が小さくスティック・スリップをほとんど起こしません。

ゴムリングと同様に溝を分割しなくても装着できます。

長時間停止後も活動抵抗の増大がほとんどありません。

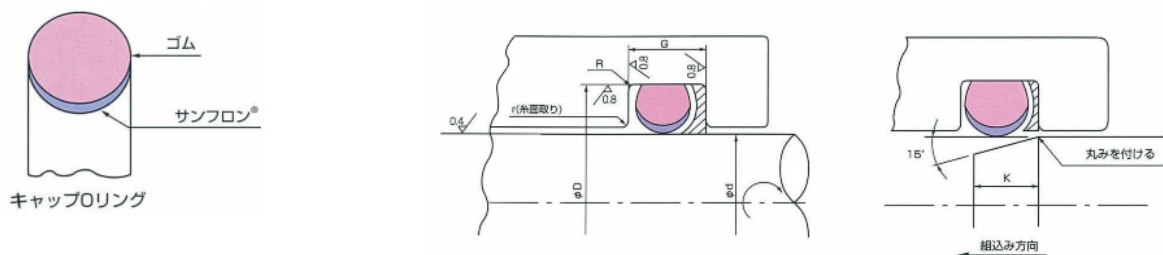
シール寿命が長くなります。

キャップシールよりさらに高速に使用できます。

JISB2406の運動用Oリング溝で使用できます。

リテーナを併用すると9.8MPa(kgf/cm²)まで使用できます。

キャップリングの寸法と溝寸法



- ・JIS B 2401 - P用キャップシールと溝寸法表
- ・WP(旧JIS1516 - P)用キャップシールと溝寸法表
- ・回転動用キャップシールと溝寸法
- ・キャップリングの寸法と溝寸法